

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	愛知自動車整備専門学校
設置者名	学校法人 愛自整学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	自動車科 (二級コース)		2065 時間	160 単位時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「大学等における修学支援に関する法律・第7条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	愛知自動車整備専門学校
設置者名	学校法人 愛自整学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

「大学等における修学支援に関する法律・第7条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	現職 自動車整備会社部長	2024.3.24 ～ 2026.3.23	学校運営等
非常勤	前職 愛知県公立高校教頭	2024.3.24 ～ 2026.3.23	学園運営等
非常勤	前職 愛知県公立高校教員	2024.3.24 ～ 2026.3.23	学園運営等
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	愛知自動車整備専門学校
設置者名	学校法人 愛自整学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業計画書(シラバス)の作成過程 年間の授業実績を日々記録し、次年度への授業計画立案を行う。</li> <li>・ 授業計画書(シラバス)の作成・公表時期 前年度の授業実績を基に授業計画を立案・策定を行い、4月上旬を目途に学校事務所に設置・公開する。</li> </ul>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>「大学等における修学支援に関する法律・第7条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>成績表：各学期末に学生への通知</p> <p>成績評価の基準・方法：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 各学期末の定期試験における評価：認定基準(55点以上)</li> <li>② 学年末における実技検定(実習評価)による評価： すべての分野別実習において55点以上</li> <li>③ 5段階評価による絶対評価：A・B・C・D・E(単位不認定)</li> </ol> <p>卒業・進級要件：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 学科授業・実習授業ともに各55点以上 各教科での出席率90%以上の出席要件</li> </ol>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各学科授業・実習授業において、定期試験の結果や授業内におけるレポート学習意欲等の学習成果を総合的に評価し、5段階評価の成績で判定する。</p> <p>○5段階評価一覧</p> <p>A(最優) 100～80点</p> <p>B(優) 79～65点</p> <p>C(良) 64～56点</p> <p>D(可) 55点</p> <p>E(不可) 55点未満</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	「大学等における修学支援に関する法律・第7条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業認定に関する方針の具体的な内容・基準(下記項目すべてに該当)</p> <p>① すべての授業(学科・実習含)の定期試験で規定点(60点以上)の取得</p> <p>② 5段階評価において認定評価の取得(E評価は不可)</p> <p>③ すべての授業で90%以上の出席</p> <p>卒業認定に関する方針の適切な実施状況</p> <p>卒業認定委員会を組織し、上記の内容・基準を基に卒業認定を行う。 (卒業認定委員会：理事長・校長・教頭・各学級担任)</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	「大学等における修学支援に関する法律・第7条第1項に係る申請書類」ファイルを事務所に設置

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	愛知自動車整備専門学校
設置者名	学校法人 愛自整学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo">https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo">https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo</a>
財産目録	<a href="https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo">https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo</a>
事業報告書	<a href="https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo">https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo</a>
監事による監査報告（書）	<a href="https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo">https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo</a>

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		専門課程	自動車科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2140 単位時間／単位	780 時間	0 時間	1360 時間	0 時間	0 時間
		2140 単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人		49 人	19 人	3 人	3 人	6 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）自動車整備授業を中心に、2年間で学科780時間、実習1360時間の授業を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学科授業・実習授業において、定期試験の結果や授業内におけるレポート学習意欲等の学習成果を総合的に評価し、5段階評価の成績で判定する。 ○5段階評価： A（最優）100～80点 B（優）79～65点 C（良）64～56点 D（可）55点 E（不可）55点未満
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定に関する方針の具体的な内容・基準（下記項目すべてに該当） ① すべての授業（学科・実習含）の定期試験で規定点（55点以上）の取得 ② 5段階評価において認定評価の取得（E評価は不可） ③ すべての授業で90%以上の出席 卒業認定に関する方針の適切な実施状況 卒業認定委員会を組織し、上記の内容・基準を基に卒業認定を行う。 （卒業認定委員会：理事長・校長・教頭・各学級担任）
学修支援等
（概要） ① 補習授業の実施 対象者：科目別出席率90%未満 ② 追試験の実施 対象者：定期試験55点未満

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14人 （100%）	0人 （0%）	14人 （100%）	0人 （0%）
（主な就職、業界等） トヨタ・ホンダ・三菱・マツダ等の自動車ディーラー始め自動車整備業界全般			
（就職指導内容） ①企業説明会の実施（9月） ② インターンシップの実施（10月）			
（主な学修成果（資格・検定等）） 二級自動車整備士国家資格（ガソリン・ジーゼル・シャシ・二輪）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
38人	5人	13.1%
（中途退学の主な理由） 進路変更、及び家庭の事情		
（中退防止・中退者支援のための取組） クラス担任制を設け、連続欠席3日の場合は家庭訪問・三者懇談等の取組		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
自動車科	250,000 円	600,000 円	240,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) HP内における公表 <a href="https://www.aizisei.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2024/04/3evaluation-s.pdf">https://www.aizisei.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2024/04/3evaluation-s.pdf</a>		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者評価委員会 (5名) を設置し、毎年、学校教育目標 3 項目等についての実施状況を評価する。 5~6 月の時期を目安に、校長・理事長を責任者に置き、評価結果を踏まえた改善方策を図った教育活動を行う。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
矢澤 謙一 科学技術学園高等学校名古屋分室長	2024. 4. 1~2025. 3. 31	外部評価委員
鈴木 市朗 株式会社 KOWALINE 部長	2024. 4. 1~2025. 3. 31	外部評価委員
鈴木 智晴 丸一運輸株式会社総務部整備主任	2024. 4. 1~2025. 3. 31	外部評価委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) HP内における公表 <a href="https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo">https://www.aizisei.ac.jp/overview.html#schoolinfo</a>		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校HP <a href="http://aizisei.ac.jp/">http://aizisei.ac.jp/</a>
---

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄（合計欄を含む。）について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード (13桁)	H123310001221
学校名 (〇〇大学 等)	愛知自動車整備専門学校
設置者名 (学校法人〇〇学園 等)	学校法人 愛自整学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者 (家計急変による者を除く)		一人	一人	11人
内 訳	第Ⅰ区分	一人	一人	
	第Ⅱ区分	一人	一人	
	第Ⅲ区分	一人	0人	
	第Ⅳ区分	0人	0人	
家計急変による支援対象者 (年間)				0人
合計 (年間)				11人
(備考)				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号、第4号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数



	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	0人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	0人	0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	0人	0人	0人
「警告」の区分に連続して該当	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人
(備考)					

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等 短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）		
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下)	0人	0人	0人
GPA等が下位4分の1	0人	0人	0人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	0人	0人	0人
計	0人	0人	0人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。